

5歳児

幼稚園

年間目標
<p>宗教的な環境の中で思いやりのある創造性豊かな人格を育てる</p> <p>◎友だちと話し合ったり協力したり、工夫したりして自分たちで主体的にあそびや生活を進める。</p> <p>◎自然や身近な事象への興味・関心をもち、生活やあそびのなかで感性を養い豊かに表現する。</p>

<p>★各月 仏参・お誕生日会・職員会議</p> <p>★不定期 役員会・避難訓練・内科健診(春・秋2回) 歯科検診(1回) 各学年園外保育</p>
--

※幼児期の終わりまでに育てほしい姿 (1)健康な心と体 (2)自立心 (3)協同性 (4)道徳性・規範意識の芽生え (5)社会生活との関わり (6)思考力の芽生え (7)自然との関わり・生命尊重 (8)数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 (9)言葉による伝え合い (10)豊かな感性と表現

	1期(4月)	2期(5月～6月)	3期(7～9月)	4期(10月～12月)	5期(1～3月)
保育目標	<p>主題:ほとけさまをおがむ子 「信順」—おがみます</p>	<p>主題:ほとけさまをおがむ子 「讃嘆」—たえます 「歡喜」—つよくのびます</p>	<p>主題:ありがとうの言える子 「照育」—おそだて 「反省」—すみません 「報謝」—ありがとう</p>	<p>主題:お話しをよく聞く子ども 「聞法」—よく聞きます 「領解」—こころがけ 「精進」—つとめます</p>	<p>主題:なかよくする子ども 「報恩」—ごおん 「和合」—なかよくします 「奉仕」—おてつだい</p>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・年長になった喜びといたわりの心をもち、自分のことは自分でする ・自主的な態度を身につける 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの日、母の日を通してたえあうことを知る ・身近な春の植物に興味や関心をもち、成長の変化の観察やいたわりの気持ちをもつ ・自分の周りの中で成長していることを知ろう ・生き物の世話をして、生命の大切さを知ろう 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然・社会・家族・友だちなどみんなの中で育てられることを知る ・夏の解放感を味わいながら夏でなければできない経験やあそびを楽しむ ・敬老の日やお彼岸を通して「ありがとう」の意味を知り、みんな仲よくいきいき活動する ・友だちと関わりながら力いっぱい運動会に向けて活動する 	<ul style="list-style-type: none"> ・仏さまのお話しを聞いたり、絵本などを見たりして考える ・秋の自然や実りの様子に関心をもつ ・みんなと協力して作る楽しさを味わい、力いっぱい造形活動をする ・ゲームを通して友だちの意見を尊重することを知る ・秋の事象に触れ、あらゆるものに感謝する気持ちをもつ ・みんなで一つのことを最後までやり遂げる努力をし、完成の喜びを味わう ・年末年始の行事に興味をもち、進んで協力し、生活に取り入れる 	<ul style="list-style-type: none"> ・親鸞さまのお話しを聞いて、いつでもどこでも仏さまに見守られていることを知る ・お正月のあそびを通して、文字や数量に興味をもつ ・寒さに負けず、元気に戸外であそぶ ・みんなで仲よく力を合わせるとあそびや仕事を楽しんだり、喜びが大きくなることを知る ・生活習慣を確かめ合い、成長の喜びを味わうと共に、落ち着いた中で園生活を楽しむ ・大きくなったことを喜び、自信をもって自分でできることは自分でする。また友だちへの手助けをする ・もうすぐ一年生になる期待と喜びをもつ
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○新しい生活の仕方を覚える。また、あそびや活動に必要な身支度や片付けなどをしようとする。 ○5歳児ならではの活動に取り組む。 ○好きなあそびを見つけたり、友だちと関わったりしてあそぶ。 ○異年齢の友だちや教師と関わる。 ○春の自然にふれ、あそびに取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○やりたいあそびにじっくり取り組み、工夫したり挑戦したりして、思う存分あそぶ。 ○気の合う友だちとあそびながら刺激を受け合う。 ○生き物の飼育の仕方や、関わり方を知る。 ○不思議なことや疑問に思ったことを、調べて試したりする。 ○お泊まり保育を通して、場に応じたふさわしい態度や行動を考え、取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ○あそびや活動のルールを理解し、自分から守る。 ○自分の思いを主張したり、友だちの思いを聞いて、一緒に考える。 ○運動会では目的に向かってみんなで活動するなかで、協力することや頑張ることの大切さに気づいていく。 ○身の回りの出来事を教師や友だちに知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○時間に見通しをもって生活する。 ○進んで身の回りの整理整頓をしようとする。 ○クラスの友だちとアイディアを出し合い、一つの目的に向かって協力したり、工夫したりして楽しむ。 ○必要な用具を選び、材料を工夫して使う。 ○友だちとアイディアを伝え合い、刺激し合ってイメージを広げる。 ○季節の移り変わりを自然の変化から感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○友だちと助け合って生活やあそびを進める。 ○活動に主体的に参加し、仲間と達成感を味わい、自信をもつ。 ○クラスの友だちとイメージを共有し、身体表現や言語表現を楽しむ。 ○友だちの気持ちを考え、思いやりの気持ちをもつ。 ○小学校の様子を具体的に知り、就学への期待をもつ。 ○冬から春へと移り変わる自然にふれ、四季の豊かさを感じる。
配環境の・ポイン・ト	<ul style="list-style-type: none"> ◆緊張している気持ちに寄り添いながら、興味のあるあそびが見つかるように誘ったり、4歳児クラスのときに親しんだあそびを設定したりする。 ◆年長ならではの当番活動や手伝いをする中で、年長クラスになった喜びを感じられるようにし、丁寧にできるようやり方を伝えていく。 ◆クラスで集まる時間を大切にし、楽しい時間を共有していく。 ◆朝の支度やバス送迎・室内、戸外あそびなど、異年齢児や教師とかがかる機会を作ることで、親しみがもてるようにする。 ◆園庭の草花や虫にふれたり、自然事象に気づけるような環境やあそびを設定し、春の自然にふれて楽しめるようにする。 ◆身支度や片付けの仕方を確認し、自分からするよう声をかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆やりたいあそびにじっくりと取り組めるような素材や道具を準備し、きっかけを作っていく。 ◆自分たちであそびを進める楽しさを感じられるよう必要な環境を予測し、準備していく。 ◆ひとりひとりの思いを受け入れながら、友だちに自分の思いや考えを伝えていくことができるように仲立ちしていく。 ◆生き物にふれるなかで、愛情をもって関わられるように、生き物の世話の仕方などを伝えていく。 ◆身近な自然にふれるなかで、子どもの気づきや発見をさらに深められるように試したり、調べたりして楽しめる環境を整える。 ◆どのような態度で行事に参加すればいいのかを投げかけ、自分たちで考えながら、場に応じた態度がとれるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆あそびや活動のなかのルールや、やり方を丁寧に伝え、理解したうえで取り組めるようにする。 ◆自分たちで話し合って決める場を設ける。少人数のグループで全員が意見を言うことや、友だちの意見を聞けるように関わる。 ◆運動会など学年でひとつのことに取り組む際に目標をわかりやすくし、意欲的に取り組めるようにする。 ◆興味があることを調べてきたときや得意なことを周りの子に伝える場を設け、認められるうれしさを感じ自信につなげていく。 ◆暑さを考慮し、適度な水分補給と、休憩を十分に取れるように配慮する 	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分たちで身の回りのことや当番活動を進めていけるように、見通しを伝えたり、主体的に取り組む姿を認めたりしていく。 ◆友だちとアイディアを伝え合いながらあそびを進めていく際に、教師が意見を整理し、イメージを共有できるようにする。 ◆イメージを形にしていく過程で、何を使えばよいのかを子どもが考えられるように投げかけたり、イメージが広がるように材料や道具を準備したりする。作り上げた物は作品展で発表し、保護者とともに認め、充実感を味わえるようにする。 ◆身近な自然や気候の変化に気づき、感じたことは言葉にして仲間と共感したり、考えたりして楽しめるように、教師も感じたことを言葉で伝えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分たちで生活を進めていくなかで、身の回りのことなどに丁寧に取り組む意識をもてるように関わり、必要な生活習慣が身につくようにする。 ◆年長児としての誇りをもてるように、子どもたちが自分たちの生活を主体的に作っていくことができるように、任せたり、見守ったり、人の役に立てる場を作ったりしていく。 ◆あそびやお遊戯会のなかで、仲間から刺激を受け、挑戦しようという気持ちをもてる場を設ける。 ◆就学に不安をもっている子もいるので、気持ちの変化をよく見て寄り添い、小学校生活の楽しさを具体的に話す。また、就学時健診や小学校見学で、実際に見ることで安心できるようにする。 ◆教師自身が自然の微妙な変化を感じ、驚きや不思議さを伝えていく。また、植物の成長と共に春を待つ期待につなげていく。
の家庭連携と	<ul style="list-style-type: none"> ・入園・進級時は保護者も戸惑うことがあるので、送迎時などに園の様子などを具体的に伝え、安心感がもてるようにしていく ・登降園時などに、子どもの様子を伝え安心できるようにする。保護者と信頼関係が築けるように、また、保護者と教師が親しく話をする姿を子どもに見せることで教師に親しみがもてるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと思いのすれ違いから起こるトラブルも増えてくるので、子どもの思いやその経験から育つ部分があることを伝えながら、共に成長を見守っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事のねらいや子どもたちの取り組みの姿を伝え、子どもが取り組む過程を温かく見守っていけるようにする。 ・グループ懇談やクラス便り、1学期のひとりひとりの成長やクラスとしての育ちを伝え、喜び合い、今後の目標を共有していく。 ・子どもが「食への興味を広げている事」を話し食事作りを楽しめるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品展の作品作りを通して、子どもが工夫した点や協力し合った姿を伝え、子どもの成長を認める機会となるようにする。 ・冬休みの過ごし方や、お正月ならではのあそびと一緒に楽しめるように、あそび方などを伝えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ懇談では、1年間の成長を伝え、共感していきと共に、協力していただいたことへ感謝の気持ちを伝えていく。 ・園や家庭での様子を伝え合い、就学への期待や不安な気持ちを互いに受け止め、進学に向けて安心して過ごせるようにする。
行事	<p>4月: 始業式、入園式、保育参観・総会、お泊まり保育説明会、春の遠足</p>	<p>5月: 家庭訪問、新入園児給食試食会、内科健診、体力測定、お泊まり保育、園外保育(広島城)、交通ランド(春or秋)</p> <p>6月: 虫歯予防のお話会、家族参観、英語参観、貝拾い、翠町中学校職場体験、ポピェイント、防災訓練</p>	<p>7月: ファミリープール、七夕まつり、アッキーゾコンサート、カレーパーティー 終業式</p> <p>8月: 夏期預かり保育</p> <p>9月: 始業式、運動会説明会、運動会予行、運動会</p>	<p>10月: 園外保育(安佐動物公園)、保育参観、交通ランド(春or秋)</p> <p>11月: 作品展、交流保育、防災訓練</p> <p>12月: もちつき、体操参観、個人懇談、出前シアター、アッキーゾコンサート、 終業式、冬期預かり保育</p>	<p>1月: 始業式、おゆうぎ会衣装合わせ</p> <p>2月: 豆まき、おゆうぎ会予行、おゆうぎ会、</p> <p>3月: 鑑賞会、保育懇談会、謝恩会、卒園式</p>